

令和 6(2024)年 3 月 2 8 日

各高等学校長 様

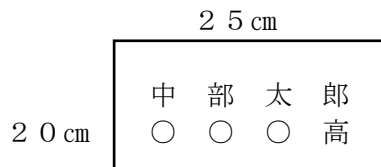
栃木県高等学校体育連盟中部支部
支 部 長 前 橋 均
(公印省略)

令和 6 年度栃木県高等学校総合体育大会中部地区予選会兼第 7 4 回関東高等学校卓球選手権大会中部地区予選会の開催について

標記の大会を下記のように開催いたしますので、貴校生徒・職員の参加について、ご高配下さいますよう宜しくお願いいたします。

記

- 主 催 栃木県高等学校体育連盟・栃木県教育委員会
- 主 管 栃木県高等学校体育連盟中部支部卓球専門部
- 期 日 令和 6 年 4 月 1 8 日(木) 4 月 1 9 日(金)
8 時 0 0 分開館 8 時 3 0 分集合
- 会 場 T K C いちごアリーナ 鹿沼市上石川 694-1 Tel.0289-72-1300
- 種 目 4 月 1 8 日(木)学校対抗・ダブルス 4 月 1 9 日(金)シングルス
- 競技規定
 - 県大会出場枠については、学校対抗 男子 10 校 女子 8 校、シングルス男子 64 名 女子 48 名、ダブルス男子 32 組 女子 32 組
 - 現行の日本卓球ルールによる。
 - 使用球は日本卓球協会公認プラスチック球(40mm ニック初付)とする。
 - 服装については、明らかに異なった色の日本卓球協会公認ユニフォームを 2 種類以上準備する。
 - ゼッケンは必ず着ける。縦 20 cm×横 25 cmの白布または、令和 5 年度日本卓球協会発行のゼッケンを使用する。
※今大会のみ昨年度のゼッケンも使用できる。ただし、新入生は中学校名の上に白い布テープを貼り付け、その上に新学校名を書いて使用する。



- 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も引率責任者になれる。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は高体連会長に事前に届け出が必要になる。
 - 栃木県大会中部地区予選のため、当日の選手変更は原則認めない。
- 7 大会参加資格
- 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中・留学中の生徒を除く。
 - 年齢は、平成 17(2005)年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
 - チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - 転校後の 6 ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、栃木県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

8 種目別参加資格

《学校対抗》

- (1) 令和5年度県新人大会でベスト8に入った学校は、直接県大会に出場する。従って、この大会には参加できない。
- (2) 学校対抗登録人数は、8名までとする。

《シングルス》

- (1) 次の事項に該当する選手は直接県大会に出場する。従って、この大会には参加できない。
 - ① 令和5年度、関東県予選・全国県予選・国体少年の部県予選・全日本ジュニア県予選・県新人大会・東京ジュニア県予選において、ベスト32に2回以上または、ベスト16に1回以上入った選手。
 - ② 令和5年度、全日本選手権ジュニアの部または一般の部出場者。
 - ③ 県内出身の新入生においては、令和5年度国体少年の部県予選・全日本ジュニアの部県予選・東京選手権ジュニアの部県予選において、ベスト32に2回以上または、ベスト16に1回以上入った選手。全日本選手権ジュニアの部または一般の部出場者。全国中学大会シングルス出場者。
 - ④ 県外出身の 신입生においては、令和5年度全日本選手権ジュニアの部または一般の部出場者。全国中学大会シングルス出場者。
- (2) 上記以外は各校何人でも参加できる。

《ダブルス》

- (1) 令和5年度、関東県予選・全国県予選・県新人大会でベスト16に2回以上入った組(片方可)は、直接県大会に出場する。従って、この大会には参加できない。
- (2) 上記以外は各校何組でも参加できる。

9 競技方法

- (1) 全種目とも11点5ゲームスマッチとする。
- (2) 学校対抗は4～6名による4単1複の5試合3点先取で行う。
※1、2番のシングルスに出場した選手同士で、3番のダブルスを組むことはできない。
- (3) 学校対抗は時間の関係で1回戦から複数コートを使用し試合順番を変えることがある。
- (4) 学校対抗において4名以上揃わないときは、試合は行わず棄権とする。
- (5) 学校対抗及びダブルスにおいては、同一ユニフォームで出場することが望ましい。
(ユニフォームがそろわない場合は、大会当日審判長に申し出る)

10 表彰

全種目において1位から3位までを表彰する。

11 申し込み

〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷396

栃木県立真岡北陵高等学校 大森 裕樹 宛

TEL0285-82-3415 FAX 0285-83-4634

担当者メールアドレス ohmori-h02@tochigi-edu.ed.jp

- (1) 高体連卓球専門部HPより中部支部大会申し込み用紙をダウンロードする。

高体連卓球専門部HP <https://tochigi-ko-tt.chu.jp/>

- (2) 必要事項を記入する(新入生は、昨年度の最高成績を必ず記入する)

※別紙の表を参照して、学校番号の入力をお願いします。

- (3) 上記担当者のメールアドレスに送信する。

※Excelファイル名に学校番号と学校名を入力してください。

例：07(宇中央高)_R6卓球関東中部予選申込み

- (4) 申込み用紙を印刷し、学校長の公印を押印した後、受付担当者まで送る。封筒には「卓球申込書在中」と記入する。

*締め切り日までに申し込みがない場合は不参加と判断します。

*不参加の場合でも、電話、メール等で担当者にご連絡ください。

*申込書には強い選手順に記入してください。

- 12 締め切り 令和6年 4月12日(金) 必着
 13 参加料 男女別に1校1,000円
 14 組合せ 令和5年 4月16日(火) 12時30分～
 栃木県立宇都宮工業高等学校

※顧問の先生の出席をお願いします。

- 15 安全管理
 大会期間中における安全管理及び緊急時対応については、栃高体連「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。
- 16 問合せ先 栃木県高等学校体育連盟 中部支部卓球専門部
 栃木県立茂木高等学校 尾川 智哉
 Tel0285-63-1201 Fax0285-63-1923

学校番号

| | |
|----|---------|
| 1 | 宇都宮 |
| 2 | 宇 東 |
| 3 | 宇 南 |
| 4 | 宇 北 |
| 5 | 宇清陵 |
| 6 | 宇 女 |
| 7 | 宇中央・宇中女 |
| 8 | 宇白楊 |
| 9 | 宇 工 |
| 10 | 宇 商 |
| 11 | 鹿 沼 |
| 12 | 鹿沼東 |
| 13 | 鹿沼南 |
| 14 | 鹿商工 |
| 15 | 今 市 |
| 16 | 今市工 |
| 17 | 日明峰 |
| 18 | 上三川 |
| 19 | 石 橋 |
| 20 | 小 山 |
| 21 | 小山南 |
| 22 | 小山西 |
| 23 | 小北桜 |
| 24 | 小城南 |
| 25 | 栃 木 |
| 26 | 栃木女 |

| | |
|----|------|
| 27 | 栃木農 |
| 28 | 栃木工 |
| 29 | 栃木商 |
| 30 | 学悠館 |
| 31 | 栃翔南 |
| 32 | 壬 生 |
| 33 | 佐 野 |
| 34 | 佐野東 |
| 35 | 佐松桜 |
| 36 | 足 利 |
| 37 | 足利南 |
| 38 | 足利工 |
| 39 | 足清風 |
| 40 | 真 岡 |
| 41 | 真岡女 |
| 42 | 真北陵 |
| 43 | 真岡工 |
| 44 | 益芳星 |
| 45 | 茂 木 |
| 46 | 烏 山 |
| 47 | 馬 頭 |
| 48 | 大田原 |
| 49 | 大 女 |
| 50 | 大田原東 |
| 51 | 黒 羽 |
| 52 | 那拓陽 |

| | |
|----|-------|
| 53 | 那清峰 |
| 54 | 那 須 |
| 55 | 黒 磯 |
| 56 | 黒磯南 |
| 57 | 矢 板 |
| 58 | 矢板東 |
| 59 | 高根沢 |
| 60 | さくら |
| 61 | 壘学校 |
| 62 | 作 新 |
| 63 | 文星附 |
| 64 | 文星女 |
| 65 | 宇短附 |
| 66 | 宇海女 |
| 67 | 國学栃 |
| 68 | 佐清澄 |
| 69 | 佐日大 |
| 70 | 青 藍 |
| 71 | 足短附 |
| 72 | 足大附 |
| 73 | 白鷗足 |
| 74 | 矢中央 |
| 75 | 宇工(定) |
| 76 | 小高専 |
| | |
| | |